

第 3 部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

名 称：令和 7 年度 第 9 回 東区自治協議会 第 3 部会

日 時：令和 8 年 2 月 1 2 日（木）午前 9 時 4 0 分～1 1 時 3 0 分

場 所：新潟空港

出席者：椎谷委員、小嶋委員、長谷川（徳）委員、新井委員、長谷部委員、
行田委員、長谷川（瑞）委員、吉田委員、倉田委員

欠席委員：佐藤（清）委員

（事務局）地域課

【会議内容】

1 令和 7 年度事業評価書の内容について

事業評価書の内容について確認を行いました。

2 第 10 期自治協議会提案事業について

事業内容の案について、港湾空港課及び新潟空港ビルディング株式会社と意見交換を行いました。

〔新潟空港ビルディング（株）からの主な説明、助言等〕

- ・ 地域連携として、できる限り協力をしていきたい。
- ・ 航空機の利用客はかなり戻ってきているが、建物内はもう少し賑わいがあってもよいと思う。
- ・ 駐車場がイベントのない土日でも満車になる場合があり、イベントを実施する場合は、シャトルバス運行を検討していただきたい。
- ・ 展望デッキでは、風船など滑走路へ飛んでいく恐れがあるものや、レーザーなどの強い光源の使用はできない。
- ・ 来年度は、建物の天井改修工事を実施する予定のため、キッチンカーを設置できるスペースは利用できない。
- ・ 利用目的などの決まりはあるが、今回のイベントでの新潟空港 PR キャラクターの「米（まい）るくん」「米（まい）ちゃん」の使用は申請していただければ可能。

〔主な意見〕

- ・ 継続的に空港を利用してもらうため、イベントの周知用チラシなどに、既存のショップについてや、空港のインスタグラムをフォローしてもらうための案内をいれたほうがよいのではないかと。

【次回開催日】

日 時：令和 8 年 3 月 1 2 日（木）午前 1 0 時から

会 場：東区プラザ 音楽練習室 2

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

名称：令和7年度 第10回 東区自治協議会 第3部会

日時：令和8年3月12日（木）午前10時00分～11時30分

場所：東区プラザ 音楽練習室2

出席者：椎谷委員、小嶋委員、長谷川（徳）委員、佐藤（清）委員、新井委員、
長谷部委員、行田委員、長谷川（瑞）委員、吉田委員、倉田委員
（事務局）地域課

【会議内容】

1 令和7年度事業評価書の内容について

事業評価書の内容について確認を行いました。

2 第10期自治協議会提案事業について

来年度実施する事業内容について検討を行いました。

結果、新潟空港で複数のスペースを借りて、イベントを開催することとしました。

借りるスペースは、出店者を募集するスペースと、自治協議会で企画したイベント等を実施するスペースに分けて活用することとし、詳細は引き続き検討していくこととしました。

〔主な意見〕

- ・ 事業実施時期が、バスの需要が高まる時期のため、シャトルバスを運行する費用は高額になる可能性がある。
- ・ 出店者を募集するスペースは、今後も出店してもらうため、人が来て売上が見込めるスペースに設定する必要がある。
- ・ 出店区画は、屋内であれば、2m×2mくらいがよいのではないか。
- ・ 出店者を募集するエリアは、販売するものに応じてエリア分けができるとよい。

【次回開催日】

日時：令和8年4月9日（木）午前10時から

会場：東区プラザ 音楽練習室2

区自治協議会提案事業 事業評価書

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	地域課題の解決に向けた調査研究 【事業費予算 800千円】
事業目的・概要	区民と協働し、東区の地域課題の解決やまちの活性化に取り組む。 産業・環境分野の地域課題の解決に寄与する事業を令和8年度に実施することを見据え、必要な調査研究等を行う。
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	産業・環境分野を所管する第3部会では、調査・研究のテーマに設定するため、以下の事業を実施した。 ○ 空き家についての勉強会 【日時】令和7年7月10日 【内容】空き家放置による問題及び新潟市の取り組みについての説明 【講師】住環境政策課 ○ 新潟空港についての勉強会及び現地視察 【日時】令和7年9月11日 【内容】新潟空港の施設紹介及び現状と課題についての説明 【講師】港湾空港課、新潟空港ビルディング株式会社 検討の結果、「新潟空港の利活用」を調査・研究のテーマに設定し、以下の事業を実施した。 ○ イベント実施に向けた意見交換 【日時】令和8年2月12日 【内容】港湾空港課及び新潟空港ビルディング株式会社と新潟空港でのイベント実施に向けた意見交換を新潟空港で実施。
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	・地域課題の抽出や調査、研究のテーマの選定するにあたり、関係機関や関係部署から現状や課題等を聞き取るとともに、グループに分かれてワークショップを複数回実施した。委員一人ひとりが多くの意見を出すことができ、建設的な議論を経て、調査・研究テーマの設定ができた。 ・調査・研究のテーマである新潟空港を視察し、港湾空港課及び新潟空港ビルディング株式会社と意見交換をすることにより、効果的な企画立案につながった。
備考	